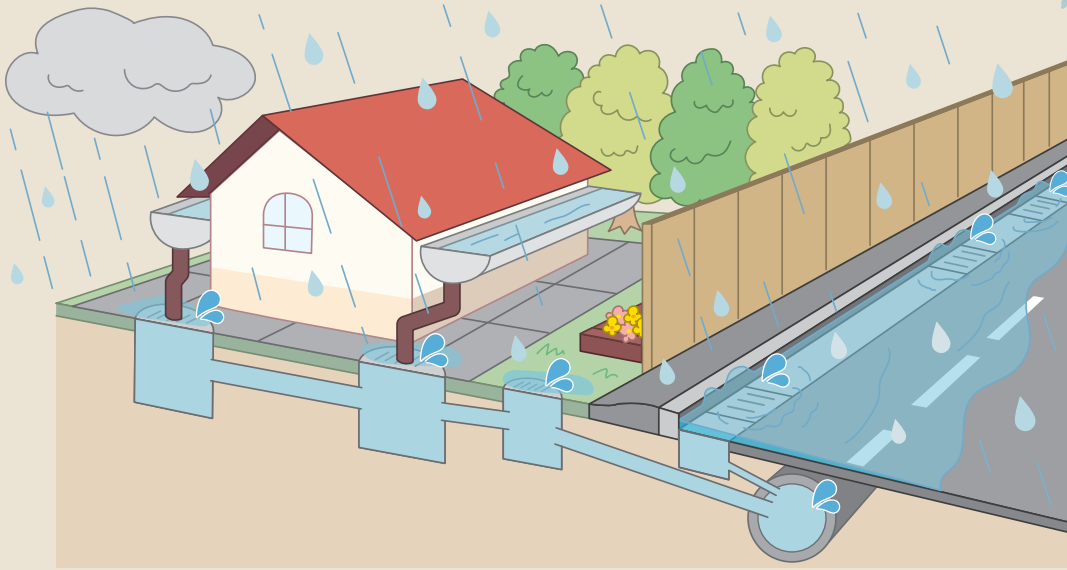


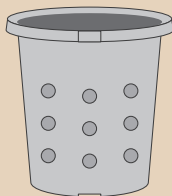
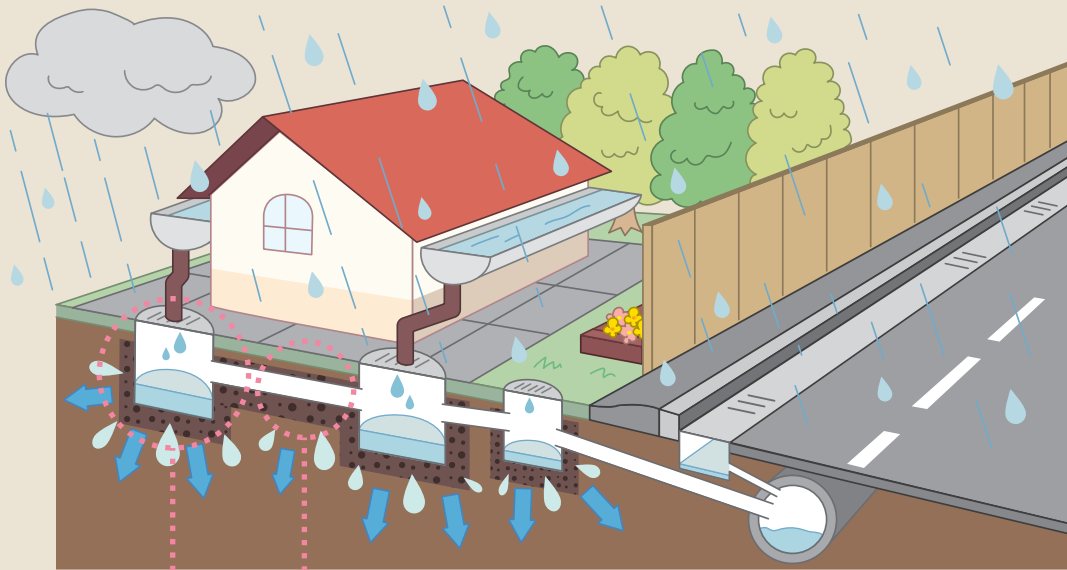
住宅の新築、改築、リフォームの際には、

設置・交換をお勧めしててください

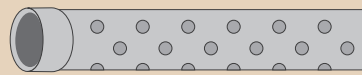
雨水浸透ます・雨水浸透管の



雨水浸透ます・
雨水浸透管を設置すると



雨水浸透ます



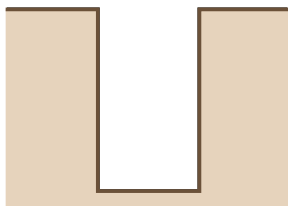
雨水浸透管

鶴見川流域では気候変動と急速な都市化の影響で水害のリスクが高まっています。雨水浸透ます・雨水浸透管を設置すると、雨水は地下にしみこみ、河川への流入を緩和し、水害を減らすことができます。

雨水浸透ますの設置手順

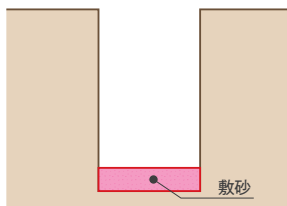
雨水浸透ますの設置手順は以下の通りです。
※一般的な設置手順です。詳しくは製品説明を確認してください。

01 掘削工



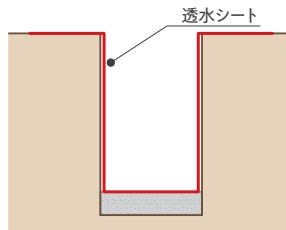
所定の大きさを掘削します。

02 敷砂工



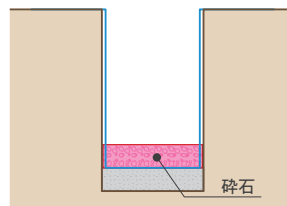
掘削した底部に、10cm程度の荒砂（または砕石）を敷きます。浸透効率を低下させないため転圧をしないで表面をならします。

03 透水シート工 (底面及び側面)



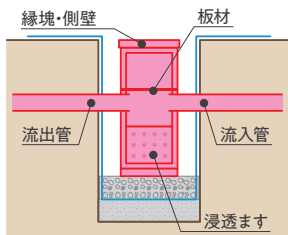
側面と底面に透水性シートを敷きます。

04 砕石の充填工 (底面)



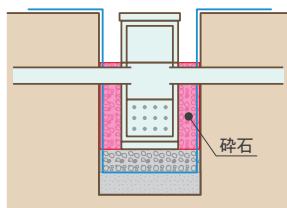
単粒度砕石（3～4号）を所定の厚さまで敷きならします。

05 雨水浸透ます等の設置工



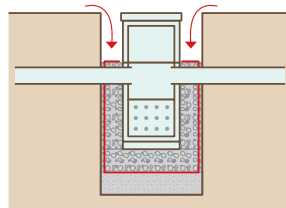
雨水浸透ますの位置と水平を確認し、雨水浸透管や通常の排水管を配管します。

06 砕石の充填工 (側面及び上面)



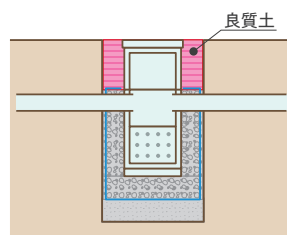
ますの側面に単粒度砕石（3～4号）を入れ表面をならします。

07 透水シート工 (上面)



上部の透水シートで砕石を包み込むように雨水浸透ますの中央に向かって折り曲げます。

08 埋め戻し工



良質土で埋め戻し転圧します。

雨水浸透ます・雨水浸透管の設置費用

施工時に、雨水ます、排水管を雨水浸透ます、雨水浸透管に代替可能です。
それぞれの一般的な設置費用は表の通りです。

工事内容		金額
新設工事費	雨水浸透ます	2～15万円/基(規格や材質により変動します)
	雨水浸透管	1～6万円/m(規格や材質により変動します)
既設工事費		事例により金額は様々

雨水浸透ます・雨水浸透管の設置基準

お住まいの自治体にお問い合わせください。

雨水浸透ます・雨水浸透管の設置に関するお問い合わせ先

横浜市	環境創造局管路保全課	TEL: 045 - 671 - 2829
川崎市	上下水道局下水道部管路保全課	TEL: 044 - 200 - 2888
町田市	下水道部下水道管理課	TEL: 042 - 724 - 4330
稲城市	都市環境整備部下水道課	TEL: 042 - 378 - 2111

鶴見川流域水協議会(国土交通省関東地方整備局、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、町田市、稲城市)では、鶴見川流域水マスタープランを推進し、雨水浸透の促進を図ることで、水循環系の健全化に取り組めます。

